

令和6年3月29日  
国土交通省関東地方整備局  
北首都国道事務所

## 工事発注手続きについて

～「R6国道298号幸魂大橋外橋梁補修工事」の発注手続きを行います～

北首都国道事務所が発注する「R6国道298号幸魂大橋外橋梁補修工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において、入札参加者がいないことなどを理由として、入札・契約手続きのとりやめが予測される工事について、不調・不落対策等を試行しています。

今回発注する「R6国道298号幸魂大橋外橋梁補修工事」については、以下の不調・不落対策等を試行・採用します。

### 【不調・不落対策等】

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・企業実績評価型）
2. 余裕期間制度（フレックス方式）
3. 競争参加資格の緩和
4. 施工箇所が点在する工事の積算について
5. 難工事指定

※詳細は次頁をご覧ください。

### <発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、さいたま市政記者クラブ

### <問い合わせ先>

関東地方整備局 北首都国道事務所

電話：048-942-4041（代表） FAX：048-942-8193

副所長（技） 宇津木 和弘（うつき かずひろ）（内線：792-205）

管理課長 横田 昭人（よこた あきと）（内線：792-431）





## 1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。

（参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。）

2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、同種工事の施工実績、本発注工事に対応する工事種別の手持ち工事量、及び賃上げの実施を加算点としています。

3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

## 2. 余裕期間制度（フレックス方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、令和7年12月26日までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

## 3. 競争参加資格の緩和

### 1) 地域要件の拡大

工事場所等の地理的条件を勘案し、競争参加資格の地域要件を、「埼玉県内」に建設業法に基づく「本店、支店または営業所」を有する企業から「関東地方整備局管内」に建設業法に基づく「本店、支店または営業所」を有する企業に拡大します。

### 2) 企業に求める施工実績の緩和

企業に求める施工実績を「橋梁補修工事」に限定せず、「橋梁の耐震補強工事を行った工事」も対象としています。

## 4. 施工箇所が点在する工事の積算について

施工箇所が点在する工事について、建設機械を運搬する費用がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、箇所毎に共通仮設費、現場管理費の算出を行う「施工箇所が点在する工事の積算」を採用します。

本工事の点在箇所は下記のとおりです。

1) 幸魂大橋（さきたまおおはし）（下り）

（埼玉県戸田市大字内谷（うちや）地先）

2) 東北線跨線橋（とうほくせんこせんきょう）（上斜路1・上階段1）

（埼玉県川口市芝富士（しばふじ）2丁目地先）

3) 三郷放水路橋（みさとほうすいろきょう）（下り側道）

（埼玉県三郷市栄（さかえ）2丁目地先）

※詳細は下記位置図のとおりです。



## 5. 難工事指定

本工事は、交通量の極めて多い現道上で交通規制をしながらの作業となるため、厳しい安全管理が必要となることから「難工事指定」を採用します。「難工事指定」された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加対象となります。

### 《その他》

幸魂大橋（下り）については、河川管理者との協議の結果、通年での施工が可能となっております。

三郷放水路橋（下り側道）についても、計画高水位に影響がないことから、通年での施工が可能となっております。

また、東北線跨線橋（上斜路1・上階段1）についても通年施工が可能となっております。

なお、当初契約における工程表は次頁のとおりです。

### 《スケジュール》

○入札公示、入札説明書 交付	：令和6年	3月29日（金）
○競争参加資格確認申請書 提出期限	：令和6年	4月12日（金）
○入札書・工事費内訳書 提出期限	：令和6年	5月24日（金）
○開札日	：令和6年	5月29日（水）

※本工事の落札者の決定及び契約締結は、本工事に係る令和6年度本予算が成立し、予算示達がなされることを条件とするものです。



# 公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・企業実績評価型)の試行について

対象は  
一般土木  
C,B+C工事  
維持修繕等

- 【メリット】
- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
  - ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出  
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
  - ✓ 手続期間の短縮  
→指名通知から決定まで2週間程度
  - ✓ **総合評価落札方式・企業実績評価型**  
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価

